

どれを選ぶ?機密文書処理方法

機密文書は、機密性を保持したまま様々な方法でリサイクルされています。自社の情報セキュリティのレベルと処理業者の機密保持レベルがあった処理方法を選定する必要があります。必要に応じて処理施設の見学などを行い、安心して任せられる業者を見つけましょう。また、処理業者によっては、溶解証明書などの証明書の発行が可能であったり、プライバシーマークやISO27001 (ISMS)などの認証を受けていたり、書面で契約書を交わしたりなどしています。これらも処理業者を選定する際の目安とすると良いかもしれません。

※下記フロー図は代表例です。詳細は処理業者によって違う場合があります。

